elpis

iN-CAR CAM™

車載用ドライブレコーダー

iN-CAR CAM 4063

取扱説明書

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みいただき、安全にお使いください。

●保証書は、「お買い上げ日・販売店情報」などの記入を必ずお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。

●取扱説明書、保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読みください。

構成品

品　　名	数量
ドライブレコーダー（本体）	1
ブラケット（両面テープつき）	1
シガーライターコード	1
microSDカード　16GB	1
CD-ROM	1
取扱説明書	1

目次

構成品..... 2
目次..... 3
安全上のご注意..... 4
内蔵リチウムイオン電池について..... 7
使用上のお願い..... 8
本製品について..... 9
各部の名称と働き..... 10
ドライブレコーダーの取り付け方法..... 13
初期設定..... 14
使用方法
　動画記録モード..... 15
　映像の録画について..... 16
　microSDカードのフォルダ構成..... 16
　静止画記録モード..... 17
　再生モード..... 18
メニュー内容と設定..... 19
ビューアソフトについて..... 22
「故障かな」と思ったら..... 23

安全上のご注意

表示警告の意味

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負う恐れがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、物的損害が発生する恐れがある内容」です。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

⃠	禁止する（してはならない）内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

取り付けや配線をするとき

⚠ 警告

❗
◆説明書に従って、正しく取り付けや配線をしてください。故障や火災の原因となります。作業が困難な場合は、お買い上げの販売店へご依頼ください。
◆シガーライタープラグは確実に差し込んでください。感電や発熱による火災などの原因となります。
◆シガーライターソケットは、定期的に点検・清掃してください。ソケットの中にたばこの灰などの異物が入ると、接触不良により発火し、火災の原因となります。
◆コード類は運転を妨げないように引き回してください。ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。
◆視界や運転を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けないでください。交通事故やけがの原因となります。

⃠
◆車両メーカーが指定する禁止エリアに、取り付けや配線をしないでください。
カメラ装置などの動作を妨げる恐れがあり、交通事故の原因になります。車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。
◆エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしないでください。
エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

◆取り付けに車両の保安部品（ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット等）を使用しないでください。制御不能や発火、交通事故の原因となります。
◆シガーライターソケットまたはアクセサリー用電源ソケットから複数の電源を取らないでください。複数の機器を接続すると、車両の定格電流を超えることがあり、感電、故障、車両側ヒューズの断線や火災などの原因となります。
◆小さい部品は、乳幼児の手の届くところに置かないでください。誤って飲み込む恐れがあります。万が一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

分解禁止

◆分解や改造をしないでください。特に、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対にお止めください。交通事故や火災、感電、故障の原因となります。

接触禁止

◆濡れた手でシガーライタープラグの抜き差しはしないでください。感電の原因となります。

⚠ 注意

◆必ず付属品や指定の部品を使用してください。機器の故障や事故、火災の恐れがあります。
◆ブラケットは、取り付け場所の汚れ（ごみ・ほこり・油）などを取り除き、振動の多い場所や不安定な場所を避けて、しっかり取り付けてください。走行中に外れ、交通事故やけがの恐れがあります。定期的に取り付け状態を点検してください。
◆板金やエッジ、樹脂バリおよび可動部に干渉しないように配線してください。断線やショートによる火災や感電、故障の恐れがあります。

◆水のかかる場所や湿気・ほこりの多い場所に取り付けないでください。水やほこりなどが入ると、発煙や発火、故障の恐れがあります。
◆シガーライターコードの破損は、断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。
●傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具に近づける、車両の金属部や高温部に接触させるなどしないでください。
●車体やねじ、可動部（シートレールなど）へはさみ込まないように引き回してください。
●ドライバーなどの先で押し込まないでください。

ご使用になるとき

⚠ 警告

◆必ず規定容量のヒューズを使用してください。また交換は専門技術者に依頼してください。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。ヒューズ交換や修理は、お買い上げの販売店に依頼してください。

◆本機の温度を確認してから、角度調整や microSD カードの抜き差しをしてください。高温環境での放置（直射日光などが長時間当たっていた場合）や長時間連続して使用した場合などは、本機が高温になり、やけどをする恐れがあります。

◆運転中に操作したり、画面や表示を注視しないでください。交通事故やけがの原因となります。必ず安全な場所に停車し、パーキングブレーキを引いた状態でご使用ください。

◆故障や異常な状態のまま使用しないでください。画像が映らない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。感電や火災、事故の原因となります。

◆microSD カードは、乳幼児の手の届くところに置かないでください。誤って飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

◆本機内部に水や異物を入れないでください。金属や燃えやすい物などが入ると、動作不良やショートによる故障や感電、発煙、発火の原因となります。

◆本機を直射日光が当たる場所や、炎天下で閉め切った車内など、温度が高くなる場所で保管しないでください。

⚠ 注意

◆本機を車載以外には使用しないでください。発煙や発火、感電、けがの恐れがあります。

◆落下させる、叩くなど、強い衝撃を与えないでください。発煙や発火、感電、けがの恐れがあります。

内蔵リチウムイオン電池について

⚠ 警告

◆リチウムイオン電池を分解したり、改造しないでください。リチウムイオン電池には危険を防止するためのガス排出弁や保護機構が組み込まれています。これらが破損すると、発熱、破裂、発火する原因になります。

◆リチウムイオン電池を火の中に投入したり、ホットプレートなどで加熱しないでください。絶縁物が溶けたり、ガス排出弁や保護機構が破損するだけでなく、発熱、破裂、発火の原因になります。

◆リチウムイオン電池を水、海水、ジュースなどの液体で濡らさないでください。リチウムイオン電池に組み込まれている保護回路が壊れ、異常な電流、電圧で充電され、発熱、破裂、発火の原因になります。

◆リチウムイオン電池を自動車のダッシュボードや窓際など直射日光の当たる場所、炎天下駐車の車内など、高温になる場所で充電・放置しないでください。高温になると危険を防止するための保護機構が働き、充電できなくなったり、保護回路が壊れて異常な電流や電圧で充電され、発熱、破裂、発火の原因になります。

◆リチウムイオン電池をストーブなどの熱源のそばに放置しないでください。発熱、破裂、発火の原因になります。

◆リチウムイオン電池に高所からの落下など強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。リチウムイオン電池が変形したり、組み込まれている保護機構が壊れ、異常な電流、電圧でリチウムイオン電池が充電される可能性があり、発熱、破裂、発火の原因になります。

◆リチウムイオン電池に釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。リチウムイオン電池が変形、保護機構が破損する可能性があり、発熱、破裂、発火の原因になります。

⚠ 注意

◆リチウムイオン電池は指定された充電器、ACアダプターを使用してください。指定以外の充電器、ACアダプターで充電すると、充電条件が異なるため、発熱等の原因になります。

◆リチウムイオン電池を長期間使用しない場合は機器から外して湿気の少ないところに保管してください。

◆使用機器及び電池は乳幼児の手の届かないところに置いてください。不用意な取り扱いは危険を伴います。

◆乳幼児や動物・ペットには、リチウムイオン電池を取り扱いさせないでください。（舐める、口に入れる、噛む等の危険防止）

◆電池の使用、充電、保管時の異臭、発熱、変色、変形、その他、異常に気づいた時は、機器あるいは充電器より取り出し、使用しないでください。使用を継続すると電池が発熱、破裂、発火する原因になります。

◆電池が漏液したり、異臭がする時には、直ちに火気より遠ざけてください。漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。

◆不要になったリチウムイオン電池は金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って、お住まいの自治体の規則に従って正しくリサイクルしてください。

使用上のお願い

本体について

◆ご使用の前に取扱説明書を必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読みください。
◆本機のみでは使用できません。必ず本機に microSD カードを挿入してご使用ください。
◆通常録画時は常に記録を繰り返しますが、全ての状況において録画した映像を保証するものではありません。
◆録画した映像は、裁判などの証拠として効力を保証するものではありません。
◆事故発生時には、記録されたデータが上書きされないように、必ず microSDカードを抜いて保管してください。
◆microSDカード内に本機以外のデータを入れないでください。正常に動作しなかったり、本機が故障する場合があります。
◆LED式信号機などを録画すると、点滅して表示されたり、色の識別ができない場合があります。
◆推奨動作温度の範囲外で使用すると、正常に動作しなかったり、録画を停止する場合があります。
◆冷暖房を入れた直後などは、結露で本機のレンズがくもる場合があります。
◆本機のレンズを手で触らないでください。レンズが汚れたり、傷が付く場合があります。
◆本機のシャットダウン中（オートパワー OFF 作動中）に ACC をオンにすると、正常に作動しない場合があります。その場合は、手動で本機の電源ボタンをオンにするか、車両のエンジンを再始動してください。

著作権などについて

◆著作物を無断で複製、放送、公開、レンタルすることは法律により禁じられています。
◆撮影した映像や画像は、個人で閲覧する以外は、権利者に無断で使用できません。個人使用目的でも撮影が制限されている場合があります。
◆本機を利用して、本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、不特定多数に公開することは、肖像権を侵害する恐れがありますのでお控えください。
◆お客様が本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律･条例（迷惑防止条例など）に従い処罰されることがあります。

免責事項について

◆取扱説明書の記載に従った使用でない場合、当社は一切の責任を負いかねます。
◆落下、衝撃、圧力負荷といった外的要因による故障および損害が生じた場合、補償はできません。
◆火災や地震、風水害、第三者による行為、その他の事故、取り付けの不備、お客様の故意または過失、誤用、異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、補償はできません。
◆製品の損耗、劣化による故障の場合、当社は一切の責任を負いかねます。
◆microSDカードに保存したデータが消失した場合、当社は一切の責任を負いかねます。
◆誤使用や、静電気などの電気的なノイズを受けたことにより本機が正常に動作しなくなった場合、補償はできません。
◆故障・修理の時などに microSD カードに記録されていたファイルが変化・消失した場合、補償はできません。

本製品について

本製品の特徴

◆2.7インチ（16:9）カラーモニター
大型液晶を搭載しており、動画・静止画の再生に最適
◆200万画素CMOSセンサー
フル HD（1920×1080）の高画質を実現
◆150°広角レンズ
広角レンズを採用することで、より広範囲の映像撮影が可能
◆GPSログ機能
GPSの位置データを記録し、地図上に走行軌跡を表示（専用ソフトウェア使用時）
◆Gセンサー連動ファイル保護
事故などの衝撃感知時、対象ファイルをロック（保護）
◆静止画撮影
静止画を記録することが可能
◆オートパワーOFF機能
電源オフ時、一定時間（設定可）経過後に本体を自動的にシャットダウン
◆内蔵マイク＆スピーカー
内蔵マイクにより音声の記録可能
◆モーション検知機能
移動物を検知して録画を開始

仕　様

型番 / 品名　DVR4063/elpis iN-CAR CAM 4063
電源電圧・電流　5V/2A（USB 使用時）
電源供給　シガーライターコード（12-24V DC）
ヒューズタイプ：20mm 2A 出力 5V DC
動作温度　-10 ～ +50℃
有効画素数 / レンズ / 画角 /F 値　200 万画素 /6G / 視野角 150°/ F1.6
録画画質（最大）　1920×1080@27.5fps
画面サイズ　2.7インチカラーモニター
解像度 / アスペクト比　960×240 / 16:9
推奨記録メディア　microSDカード 8GB ～ 64GB（Class 10）
※本機と付属品以外のmicroSDカードとの相性による不具合については、保証致しかねます。

録画時間目安（初期設定）

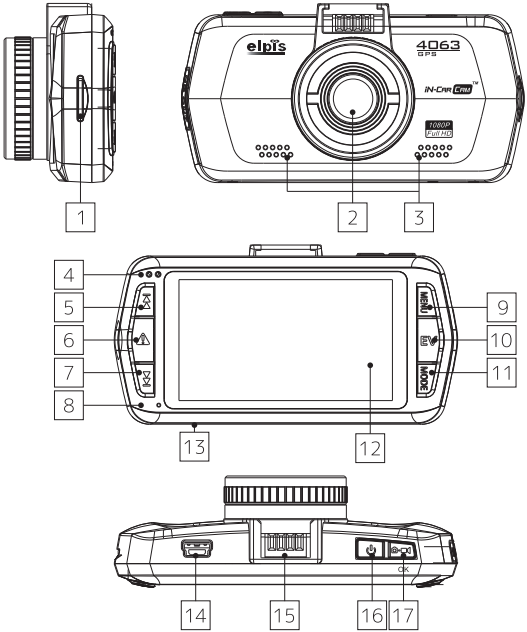
録画画質	microSDカード容量			
	8GB	16GB	32GB	64GB
1080P	約60分	約120分	約240分	約480分
720P	約120分	約240分	約480分	約960分
480P	約240分	約480分	約960分	約1920分
VGA	約240分	約480分	約960分	約1920分

※上記の録画時間はあくまで動画記録時間の参考値です。
設定画質や静止画の枚数などにより記録時間が変動します。

録画フォーマット　MOV形式
内蔵バッテリー　3.7V/260mAh リチウム・イオンバッテリー
本体サイズ / 重量　95.0×49.8×30.2mm / 80g

各部の名称と働き

ドライブレコーダー本体



1 **microSDカード挿入口**

向きを確認して、microSDカードを挿入します。

2 **レンズ**

3 **スピーカー**

4 **LED インジケーター**

	左 LED	右 LED
充電中 ：	青色	
電源オン：	赤色	青色点灯後、消灯
録画中 ：	赤色点滅	

5 **UP ボタン**

メニュー項目での上方向の移動や、再生モードで次のファイルに移動するときに使用します。

6 **ファイルロックボタン**

緊急時などに押すことで、現在録画中のファイルをロック（保護）します。

7 **DOWN ボタン**

メニュー項目での下方向の移動や、再生モードで前のファイルに移動するときに使用します。

8 **マイク**

9 **MENU ボタン**

1 回押しで現在のモードに関する設定メニューを開きます。2 回押しでシステム設定メニューに移動します。

10 **EV ボタン**

録画停止時に押すことで、-3 から +3 の間で露出値を切り替えます。

11 **MODE ボタン**

録画停止時に押すことで、動画記録 / 静止画記録 / 再生モードを切り替えます。

12 **カラーモニター**

13 **リセットボタン**

本体を再起動し、設定値を工場出荷時に戻します。録画データは維持されます。

14 **USB/ 電源コネクター**

シガーライターコードを接続します。

15 **ブラケット接続口**

付属のブラケットを取り付けます。

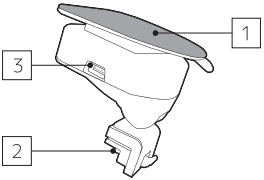
16 **電源ボタン**

手動で電源のオン / オフをします。

17 **OK ボタン**

録画の開始・停止・静止画の撮影や、メニュー項目で決定をするときに使用します。

ブラケット



1 **ブラケット接着面**

両面テープを使ってブラケットをフロントガラスに取り付けます。

2 **ドライブレコーダー接続端子**

ドライブレコーダーを取り付けます。

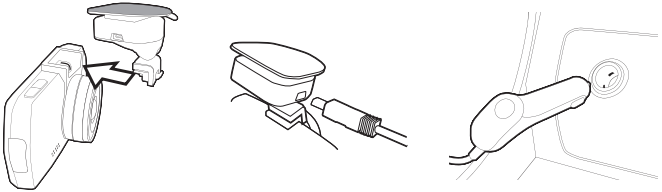
3 **USB/ 電源コネクター**

シガーライターコードを接続します。

フロントガラスへの取り付け

1. ブラケットを、本体上部のブラケット接続口に、カチッと音がするまで差し込みます。
2. フロントガラス（取り付け場所）の汚れ（ごみ、ほこり、油分）などを取り除いてください。
3. ブラケット接着面についている保護シートをはがし、フロントガラスの事前に決めた位置に軽く当て、位置を調整します。
4. 位置が決まったら、ブラケット接着面をしっかり押して、フロントガラスに固定します。
5. 本体を両手でしっかりと持ち、垂直方向の角度、水平方向の角度を調整します。

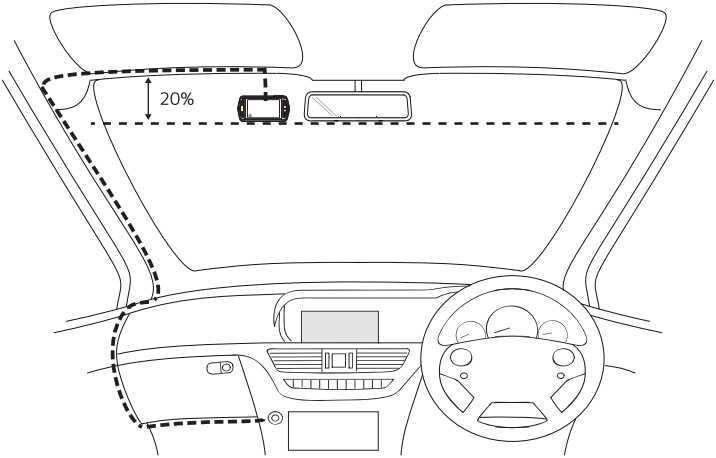
※ブラケット接着面に空気が入らないように注意して貼り付けてください。



◆付属のシガーライターコードを使用して、本機とシガーライターソケットを接続します。

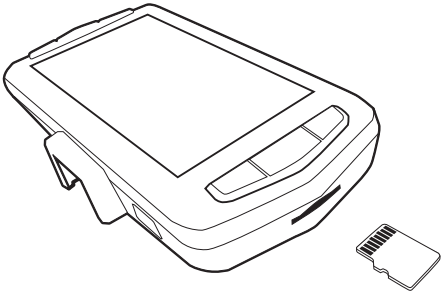
ドライブレコーダーの取り付け方法

ドライブレコーダーの取り付け位置について



◆フロントガラスの上部 20% の範囲内に取り付けてください。
◆運転や視界の妨げにならないように取り付けてください。
◆検査標章などの上に取り付けないでください。
◆雨天などのとき、水滴等で鮮明に録画できないことを防ぐため、できるだけワイパーの可動範囲に入るよう取り付けてください。
◆本機の動作が確認できる位置に取り付けてください。
◆地デジや ETC 等のアンテナ付近に取り付けないでください。
◆本器の近くに GPS 機能を有する製品や VICS 受信機などを取り付けないでください。正常に動作しない恐れがあります。

microSDカードの挿入



◆microSDカードの端子面と本体モニターが同じ向きになるようにして、カチッと音がするまでmicroSDカード挿入口へ差し込みます。
◆microSDカードを少し押し込むと取り出すことができます。

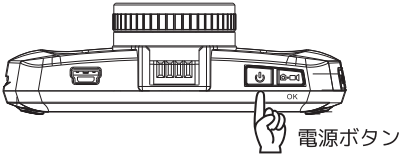
microSDカードの取り扱い

◆本機の電源が入っている状態でmicroSDカードを抜き差ししないでください。microSDカード内のデータが破損する恐れがあります。
◆初めて使用するmicroSDカードを挿入したときは、本機で「microSDカードの初期化」を行ってください。「microSDカードの初期化」はシステム設定メニューから行ってください(P.19参照)。
◆microSDカードの初期化中に本体の電源をオフにしないでください。
◆強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしないでください。
◆データ消滅による損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
◆本機に付属しているmicroSDカード以外との相性による不具合については、当社は一切の責任を負いかねます。
◆microSDカードが不良品の場合、正常に動作しない場合があります。
◆microSDカードの端子部分を手や金属で触れたり、汚したりしないでください。
◆microSDカードにシールやラベルを貼り付けないでください。本体からカードが抜けなくなる恐れがあります。
◆microSDカードには寿命があり、長期間使用すると書き込みや消去ができなくなる場合があります。特にドライブレコーダーでの使用は、不良セクタなどが発生しやすく、平均寿命より短くなる場合があります。起動時にエラーメッセージが表示されたら、メッセージに従って初期化またはmicroSDカードの交換をおすすめします。

初期設定

電源をオン / オフ

◆車両のキー位置が ACC になると、本機の電源は自動的にオンになり、録画を開始します。
◆車両のキー位置が OFF になると、現在録画中のファイルを終了後、自動的にオフになります。
※手動で電源をオン / オフする場合は、電源ボタンを長押してください。

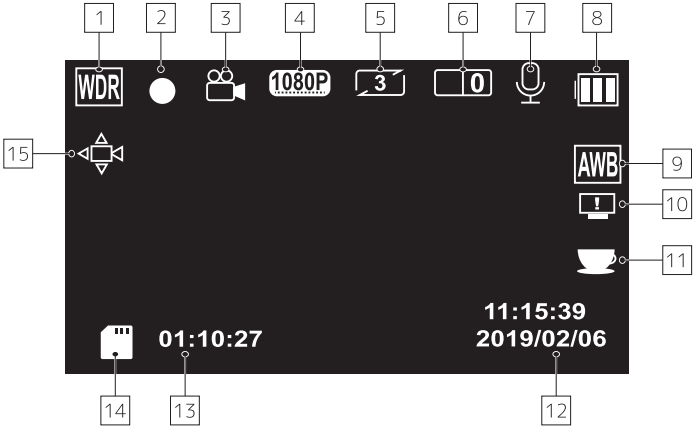


日付 / 時刻の設定

日付と時刻を設定します。
1. 動画記録が停止していることを確認し、MENU ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを押して [日付 / 時刻] を選択し、OK ボタンを押します。
3. UP/DOWN ボタンを押して数値を合わせ、OK ボタンを押して次の項目に移ります。
4. 手順 3 を繰り返し、日付と時刻を設定します。
※長期間使用しないと、日付と時刻がリセットされる場合があります。その際には、日付と時刻を設定し直してください。

使用方法

動画記録モード



1 **WDR (ワイドダイナミックレンジ)**
ワイドダイナミックレンジ機能のオン / オフを表示します。

2 **録画状況**
現在録画中の場合は赤丸が点滅表示されます。

3 **動画記録モード**
現在のモードが動画記録モードであることを表示しています。

4 **解像度**
メニューで選択した解像度を表示します。

5 **ループ録画**
メニューで選択したループ録画の設定時間を表示します。

6 **露出**
メニューで選択した露出の設定値を表示します。

7 **音声記録**
音声記録のオン / オフを表示します。

8 **バッテリー**
内蔵バッテリーの残量を表示します。

9 **ホワイトバランス**
メニューで選択したホワイトバランスの設定モードを表示します。

10 **GPS 位置情報**
GPS 位置情報のオン / オフを表示します。

11 **休憩時間お知らせ**
休憩時間お知らせ機能のオン / オフを表示します。

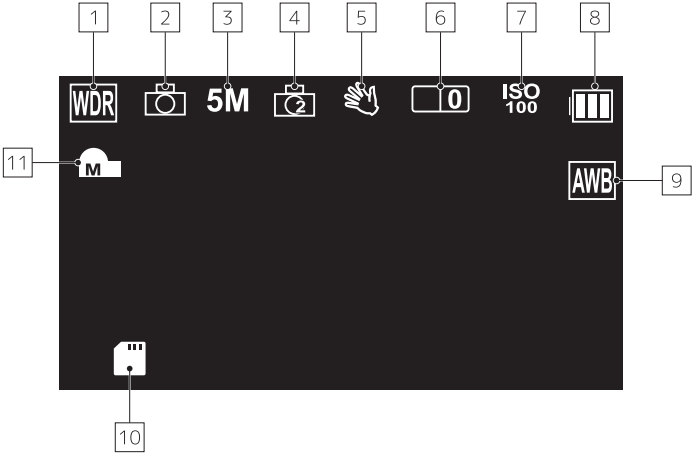
12 **日付 / 時刻**
現在の日付と時刻を表示します。

13 **録画時間**
録画開始からの経過時間を表示します。

14 **microSD カード**
本体に microSD カードが挿入されていることを表示します。

15 **モーション検知**
モーション検知機能のオン / オフを表示します。

静止画記録モード



1 **WDR (ワイドダイナミックレンジ)**
ワイドダイナミックレンジ機能のオン / オフを表示します。

2 **静止画記録モード**
現在のモードが静止画記録モードであることを表示しています。

3 **画素数**
メニューで選択した画素数を表示します。

4 **セルフタイマー**
メニューで選択したセルフタイマーの設定を表示します。

5 **ブレ防止**
手ブレ防止機能のオン / オフを表示します。

6 **露出**
メニューで選択した露出を表示します。

7 **ISO 感度**
メニューで選択した ISO 感度を表示します。

8 **バッテリー**
内蔵バッテリーの残量を表示します。

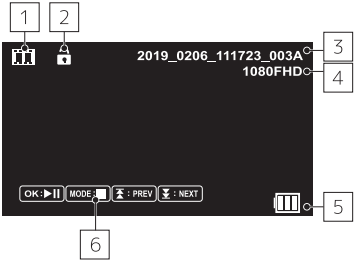
9 **ホワイトバランス**
メニューで選択したホワイトバランスの設定モードを表示します。

10 **microSD カード**
本体に microSD カードが挿入されていることを表示します。

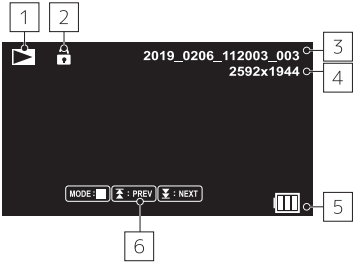
11 **画質**
メニューで選択した画質を表示します。

再生モード

動画再生モード



静止画再生モード



1 ファイル種類

現在選択されているファイルが動画または静止画のどちらであるか表示します。

2 ファイルロック

現在のファイルがロックされている状態かどうかを表示します。

3 ファイル名

現在選択されているファイルの名称を表示します。

4 解像度

現在選択されているファイルの解像度を表示します。

5 バッテリー

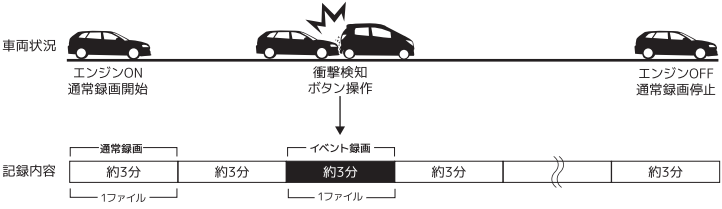
内蔵バッテリーの残量を表示します。

6 コントロールボタン

再生モードで使用するボタンを表示します。
[OKボタン] で動画の再生・停止を行います。
[MODEボタン] で再生モードを終了します。
[UPボタン] で前のファイルに戻ります。
[DOWNボタン] で次のファイルに進みます。

映像の録画について

◆microSDカード全体の約70%を通常録画、約30%をイベント録画の領域として使用します。
◆事故などの衝撃検知時、対象ファイルをロック（保護）します。
◆本体のファイルロックボタンを押すと、任意で対象ファイルをロック（保護）します。
◆衝撃検知時に自動的にロックされたファイルならびに手動でロックしたファイルは、イベント録画として microSD カードに保存されます。



※初期値は1ファイル3分に設定されていますが、2分、5分の設定に変更可能です。
動画記録モード設定については、本誌P.20を参照してください。

microSDカードのフォルダ構成

◆microSDカードに保存される録画データのファイル構成の目安は以下のとおりです。

microSDカード	通常録画フォルダ CARDV/MOVIE	動画ファイル：拡張子 .MOV ・microSDカードの通常録画の領域分まで録画し保存します。 ・記録領域が無くなった場合は、古い通常録画ファイルに上書き保存します。
	イベント録画フォルダ CARDV/MOVIE/PROTECT	動画ファイル：拡張子 .MOV ・衝撃検知時の録画ファイルならびに手動でロックした録画ファイルが格納されます。 ・記録領域が無くなった場合は、古いイベント録画ファイルに上書き保存します。
	静止画フォルダ CARDV/PHOTO	静止画ファイル：拡張子 .JPG ・静止画記録モードで撮影した静止画ファイルが格納されます。 ・記録領域が無くなった場合は、古い動画ファイルまたは静止画ファイルを削除してください。

※ファイルの拡張子の表示/非表示はお使いのパソコンの設定により異なります。

◆保存されたファイルの名称は以下のとおりです。

2019_0206_080737_001A.MOV

西暦　月日　時分秒　ファイル番号　ファイル拡張子
.MOV: 動画
.JPG：静止画

メニュー内容と設定

設定メニューへの切り替えは、本誌 P.10-11「各部の名称と働き」を参照してください。

システム設定

メニューの項目	説　明	選択可能な設定	初期値
microSDカードの初期化	microSDカードを初期化します。 ※初期化を行うと、カード内の全てのデータが消去されます。	キャンセル/ 確認	
言語	メニュー表示の言語を設定します。	English/日本語	日本語
日付/時刻	日付と時刻を設定します。	年/月/日 時:分:秒	
時差設定	タイムゾーンの設定を行います。 通常は初期設定でご使用ください。	GMT-12:00～ GMT+13:00	GMT+9:00
周波数設定	信号機が映らないことを防ぐため、周波数帯（東日本50Hz、西日本60Hz）を設定します。	東日本/西日本	東日本
操作音	操作音の設定を行います。	オフ/オン	オン
スクリーンセーバー	自動的に画面を消灯するまでの時間を設定します。	オフ/10秒/30秒 /2分	オフ
速度情報	GPSで受信した速度情報を録画データに表示します。	オフ/オン	オン
バージョン	バージョンを表示します。		
工場出荷時に戻す	設定値を工場出荷時の状態へ戻します。録画データは維持されます。		
オートパワーOFF	ACCオフ後設定した時間が経過すると、自動的に本機の電源をオフにします。	10秒/2分/5分	10秒

動画記録モード設定

メニューの項目	説　明	選択可能な設定	初期値
解像度	解像度を設定します。	1080P/720P/480P/VGA	1080P
WDR	明るさ補正機能を設定します。	オフ/オン	オン
露出	露出を設定します。	-3～+3	0
ホワイトバランス	ホワイトバランスを設定します。	オート/晴天/曇天/白熱球/蛍光灯	オート
音声記録	車内の音声を映像と同時に記録します。	オフ/オン	オン
日付表示	日付/時刻情報を録画データに表示します。	オフ/オン	オン
ループ録画	1ファイルごとの録画時間を設定します。設定した時間で繰り返し録画します。	2分/3分/5分	3分
Gセンサー設定	Gセンサーの感度を設定します。	オフ/高/中/低	中
モーション検知	移動体を検知している間は録画し、検知終了後も約10秒間録画します。	オフ/オン	オフ
自動車番号登録	入力した番号を録画データに表示します。		
休憩時間お知らせ	休憩時間をお知らせする間隔を設定します。	オフ/1時間/2時間/3時間/4時間	オフ
GPS位置情報	GPSで測位した緯度・経度情報を録画データに表示します。	オフ/オン	オン
パスワード設定	パスワードを設定します。設定することで設定変更を防ぎます。		
速度表記	スピード表示する単位を設定します。	km/h / mi/h	km/h
表示画面の回転	ディスプレイ表示を180度回転します。	オフ/オン	オフ

静止画記録モード設定

メニューの項目	説　明	選択可能な設定	初期値
画素数	静止画の画素数を設定します。	12M/10M/8M/5M/3M/2MHD/VGA/1.3M	5M
カラー	静止画のカラーモードを設定します。	ノーマル/白黒/セピア	ノーマル
ブレ防止	手ブレを補正します。	オフ/オン	オン
セルフタイマー	セルフタイマーの秒数を設定します。	オフ/2秒/5秒/10秒	オフ
ホワイトバランス	ホワイトバランスを設定します。	オート/晴天/曇天 白熱球/蛍光灯	オート
ISO	ISO感度を設定します。	オート/100/200/400	オート
露出	露出を設定します。	-3～+3	0
日付表示	日付/時刻を画像に埋め込みます。	オフ/日付 / 日付/時刻	日付/時刻
画質	画質を設定します。	ハイ/ノーマル/ロー	ノーマル
シャープネス	画像のシャープネスを設定します。	強/ノーマル/弱	ノーマル

再生モード設定

メニューの項目	説　明	選択可能な設定	初期値
ファイルの削除	ファイルを削除します。	ファイルを削除/全てを削除	
ファイルのロック	ファイルのロック/ロック解除を設定します。	ファイルをロック/ファイルのロックを解除/全てをロック/全てのロックを解除	
スライドショー	スライドショーの秒数を変更します。	2秒/5秒/8秒	2秒

ビューアソフトについて

1	フォルダー選択	7	早送り
2	ゴミ箱	8	スナップショット
3	音量	9	地図表示
4	巻き戻し	10	Gセンサー値
5	停止	11	GPS速度
6	再生 / 一時停止	12	方位

※付属のソフトウェアについて

取扱説明書および付属のソフトウェアは、随時更新されます。

最新版は、当社ホームページの下記アドレスにてご確認ください。

https://www.tokai-clarion.co.jp/download/

「故障かな」と思ったら

症状	解決策
本体の電源がオンにならない	本体がシガーライターコードまたはUSBケーブルに接続されているか確認してください。 シガーライタープラグが車両に接続されているか確認してください。 車両のエンジンが始動しているか、ACCがONになっているか確認してください。
本体の電源がすぐにオフになってしまう	本体がシガーライターコードまたはUSBケーブルに接続されているか確認してください。
しばらくするとモニターが消灯してしまう	スクリーンセーバー機能の設定を確認してください。
車両のエンジンを切っても、本体の電源がオフにならない	オートパワーOFF機能の設定を確認してください。
microSDカードが差し込めない	microSDカードの裏表があるため、挿入方向を確認してください。 microSDカードを「カチッ」と音がするまでしっかりと押し込んでください。
microSDカードが取り出せない	microSDカードを押し込むと「カチッ」と音がして少し飛び出すため、飛び出した部分を指でつまんで引き抜いてください。
「SDカードを挿入してください」とメッセージ表示される	電源を入れる前に、microSDカードを挿入してください。
microSDカードに動画や静止画が記録できない	microSDカードが本体に挿入されているか確認してください。 市販のmicroSDカードを初めて使う場合には、必ず本体にて初期化を行ってください。
「メモリエラー」とメッセージ表示される	microSDカードを初期化してください。 初期化しても改善されない場合は、microSDカードが破損している可能性があります。 別のmicroSDカードを使用してください。

動画が不鮮明	レンズやフロントガラスが汚れていないか確認してください。 解像度設定が低くないか確認してください。
動画がブレている	ブラケットがフロントガラスにしっかりと貼付されているか確認してください。 本体とブラケットがしっかりとはまっているか確認してください。 ブラケットのボールジョイントが緩くなっていないか確認してください。
動画に音声が入っていない	音声記録機能がオンになっているか確認してください。
本体の設定が初期値に戻ってしまう	内蔵バッテリーの安全制御のため、設定が初期値に戻る場合があります。再度設定し直してください。

保証書

品名
elpis iN-CAR CAM 4063

型番
DVR4063

製品番号

保証期間（お買い上げ日）

年　月　日より	1 年間

〒460-0024愛知県名古屋市中区正木1-14-9
東海クラリオン株式会社　TEL **052-331-4461**
お買い上げ日・お客様名・販売店名の記入の無い場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

本書は、本書記載事項内容で無償修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

お客様
ご住所

お名前　様

電話番号

販売店
住所/店名

1. 取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状況で故障した場合には保証期間内に於いて、お買い上げの販売店又は弊社修理相談窓口が無償修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無償修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、本保証書をご提示ください。また、出張修理の場合は、出張に当する実費を申し受けることがあります。尚離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理の場合は、出張に要する実費を申し受けます。
3. 保証期間内でも、次の場合には有償修理となりますので、あらかじめご了承ください。
   a. ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障又は損傷
   b. お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下等による故障又は損傷
   c. 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、その他天変地異、公害等による故障または損傷
   d. 本保証書の提示がない場合
   e. 本保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名など、所定事項の記入がない場合、又は記載字句を書換えられた場合
   f. 正常なご使用方法でも消耗部品が自然消耗、摩耗、劣化した場合
4. 本保証書は日本国内に於いてのみ有効です。
   （This warranty is valid only in Japan.）
5. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※本保証書は本書に明示した期間条件のもとに於いて無償修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、又は弊社修理相談窓口にお問合せください。

修理メモ

東海クラリオン株式会社
〒460-0024 愛知県名古屋市中区正木 1-14-9
https://www.tokai-clarion.co.jp